

一般社団法人 日本応用地質学会  
令和元年度・2019 年度  
第5回国際委員会・IAEG JAPAN 運営委員会 議事録(案)

日 時 : 2020 年 1 月 9 日 (木) 15:00~17:00

場 所 : 京都大学防災研究所 セミナー室(E417D)

出席者 : 伊藤委員長、菊地副委員長、長谷川委員、百嶋委員、安田委員、山下委員、山田幹事  
委任状提出: 加地委員、越谷委員、徳楠委員、水野委員、百瀬委員

陪席: 千木良 IAEG Japan National Group 代表、茶石顧問、昆会員

議事:

1. 前回議事録(案)の確認

- ・前回(2019 年 11 月)に開催した委員会の議事録(案)を了承した。
- ・国際火山ワークショップについて、基調講演者の一部が 2021\_IAEG Council Meeting (1<sup>st</sup> South American Regional Conference にて開催予定)の開催期間と近接するため、別の候補者を選定する可能性が高い。

2. 理事会報告

- ・令和元年度第 7 回、第 8 回理事会の内容について報告がなされた。

3. IAEG JAPAN 運営委員会活動について

(1)IAEG 事務連絡

1) 12<sup>th</sup> ARC 関連

- ・会議の概要報告書(学会誌2月号に掲載予定)について説明がなされた。
- ・調査団報告書について、茶石顧問の設定した分担案に基づいて1月末を目標に原稿を提出してもらい、2~4月で編集、5月の国際委員会で報告会を行うことを目標とする。上記の旨を、改めて調査団参加者へ周知する。

2) IAEG Newsletter 関連

- ・2019\_No.4 の内容について説明がなされた。発行情報について、国際会員へメール周知する。
- ・2020\_No.1 以降の発行を見据えて、日頃から JSEG の活動状況報告のための写真収集に努めるとともに、その情報を IAEG 事務局へ定期的に提出する。

3) KSEG との交流活動について

- ・KSEG との交流活動について、KSEG 定期大会(春・秋の年2回)またはワークショップ(毎年2月頃)において共同セッション(英語:テーマは自然災害?)を設定してもらった上で、相互に発表を行う形がよいと思われる。上記方針を JSEG 素案として、KSEG 会長の意見を聞いてみる。

## (2)その他

### 1) JSEG 2020 年総会 関連

- ・国際委員会の総会用資料について説明がなされた。一部訂正した上で、次回理事会にて提示する。

### 2) 田中治雄国際積立金助成事業 関連

- ・申請者の参加報告書(案)について説明がなされた。一部訂正した上で本報告書を編集委員会へ提出し、学会誌4月号に掲載する。なお、編集委員会にて受領された時点で、申請者への助成金支給の手続きを進める。

### 3) 学会誌 Bulletin 紹介

- ・学会誌2月号への投稿記事の原稿について、内容を確認した。
- ・次号担当委員は、原稿締め切りの1月末へ向けて準備を進める。

### 3) 海外シンポジウム

- ・3rd ERC、13th ARCをはじめとする主要な海外シンポジウム(IAEG Newsletter No.4 参照)の開催概要を確認した上で、学会 HP・NL 等で周知する。
- ・5<sup>th</sup> Slope Tectonics Conference の開催概要についても、学会 HP・NL 等で周知する。

## 4. ホームページ関係

### (1)JSEG 英語版 HP

- ・災害調査団の写真集コーナー新設について理事会で承認を得たため、2020 年度中の開設を見据えて準備を進める。今後は、災害地質研究部会からの資料提供を受けて、写真(英文コメント付き)をアップロードする。なお、英文コメントについては、必要に応じて外部チェック(JSEG 一般会計より)を受けてもよいこととなった。

### (2)JSEG 日本語版 HP

- ・HP について、適宜更新を行っていく。

## 5. その他

- ・次回委員会(令和元年度\_第6回)は、令和2年3月10日(火)15時から、学会事務局にて開催予定とする。

以 上